

## 小峠松葉観音堂の初午会式

はつうまえしき

蘭島（あらぎ島）周辺地域では、毎年1月中旬から5月初旬ごろが餅まき会式の季節であり、多くの神社やお堂などで餅まきが行われます。その中でも、清水区小峠地区にある松葉観音堂の初午会式は、「観音さんの会式」と呼ばれ、この地域では最も盛大な餅まき会式として多くの祈願者で賑わいます。

小峠松葉観音堂は、安永6年（1777）の建立で、小峠地区の守り仏として、また厄除け観音として信仰されています。初午会式は、お堂が建てられた翌年の安永7年（1778）から始まったことが記録として残されており、230年以上も続く伝統ある行事です。

初午会式が近づくと、厄除け祈願を受け付け、会式の3日前頃より奉納する鏡餅を地区の住民の皆様が手作りします。かつて祈願者が多い時は、6石の餅米を



またいた時もありました。会式の当日には、午後1時頃から小峠地区の集会所を出発し、3mほどの餅花竿もちばなざらを先頭に、観音堂のぼりの幟、お供えの餅を担いだ人々が行列をなし、ゆつくりと観音堂へ練り歩きます。観音堂にたどり着くと、餅櫃もちびつをワッショイワッショイと担ぎながら押し合い、観音堂へ奉納します。その後、観音堂へ参拝を行い、午後3時頃より境内に設けられた餅投げ台の上から、お供えの餅を投げる大餅投げが行われます。

◇3月16日（日）午後2時頃から小峠地区の松葉観音堂において、初午会式が行われます。

## 歴史講座 いにしえの有田

郷土の歴史を再発見する機会として、次の日程で歴史講座を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

- 第1回「有田川町に伝わる御田行事」  
◇とき／3月15日（土）13時30分～15時
  - ◇講師／藤森寛志氏（和歌山県立紀伊風土記の丘）
  - 第2回「地元での古文書の保存と活用」  
◇とき／3月22日（土）13時30分～15時
  - ◇講師／藤隆宏氏（和歌山県立文書館）
  - 第3回「紀伊守護畠山氏と紀北の城・館」  
◇とき／3月29日（土）13時30分～15時
  - ◇講師／坂本亮太氏（和歌山県立博物館）
  - ところ／きびドーム多目的研修室（3回とも）
- ※参加は無料ですが、電話で社会教育課へお申し込みください。